

スポーツ・文化活動

【課外活動（サークル活動）】

中央大学の課外活動（サークル活動）は学生会公認部会（大学公認サークル）を始め、ボランティアセンター公認学生団体、キャンパスの大学祭を運営する学園祭実行委員会など、様々なサークル・学生団体に分かれて行われています。その他、有志のサークルを結成し、大学の公認を受けずに活動している学生や、司法試験・法科大学院、難関国家試験の合格を目指す学研連等研究室に所属する学生もいます。

【学生会公認部会とは】

200近く公認部会が活動しています。団体の特性や歴史から連盟を組織しており、学術、文化、学芸、体育、体育同好会、理工、学友、国際情報、茗荷谷の9つの連盟が存在します。（2025年12月現在）

※公認部会の一覧はこちら→



(大学公式Web)

【学生会とは】

中央大学学生会は学生を正会員とする組織で、1911年に設立され、独自の規約をもって運営されています。その活動分野は学術、文化、体育など広範にわたりますが、それぞれ多くの部会（サークル）に分かれて活動が行われています。

【学生会の運営】

会長には学長があたり、総務部・監査部・学術連盟・文化連盟・学芸連盟・体育連盟・体育同好会連盟・学友連盟・理工連盟・国際情報連盟・茗荷谷連盟からなっています。学生会の健全、円滑な運営のための助言者として、連盟会長及び個々の部会の部会長（顧問）には、特別会員である教職員があたっています。その実質的運営は学生の自主性に任されています。

【部会の構成及び連盟の紹介】

公認部会

◎学術連盟

各専門分野で学術研究を追求するサークルの集まりでゼミナール・文筆活動等を通し中央大学の学術分野で指導的な役割を担うべく努力しています。

◎文化連盟

語学・報道・伝統文化・一般芸術・国際文化・一般文化の幅広い分野にわたり各サークルの自主的な活動を基盤として、中央大学の文化発展に貢献しています。

◎学芸連盟

狭い枠にとらわれない広い視野に立った学術・文化活動を繰り広げ、社会の発展に寄与しようとするサークルの集まりで、相互の親睦をはかるとともに、自主的な運営によって加盟部会の活動を保障しています。

◎体育連盟

球技系・格技系・記録系・その他体育部会で構成され、所属各部の活躍は、学内外において高く評価さ

れています。こうした各部を調整、リードすることにより、中央大学体育部の名声をより高めるために努力しています。

◎体育同好会連盟

'89年度に新しく創設された本連盟は、さまざまな種目の体育系サークルにより構成され、各サークルの種々のスポーツ活動、また連盟としての活動によって、中央大学のスポーツの発展に努めています。

◎学友連盟

学生自治という考え方に則って、学術・文化サークル活動を保障、発展させることをその活動の目的としています。

◎理工連盟

後楽園キャンパスで独自に活動を行っているサークルの集まりで、各部会の活動は学術・文化・体育の広い分野に及んでいます。

◎国際情報連盟

市ヶ谷田町キャンパスにおいて、国際情報学部部の部会活動の発展に寄与することを目的としています。

◎茗荷谷連盟

茗荷谷キャンパス、小石川キャンパスにおいて、法学部の部会活動の発展に寄与することを目的としています。

【学友会公認部会になるには？】

有志のサークルとして1年以上の活動実績があり、学友会準公認部会設立条件を満たすことで、準公認部会になるための申請を出すことができます。学友会準公認部会に加入し、9連盟の下で一定期間の活動を経た後、規約の定めに従って公認部会になるための申請ができます。詳しくは学友会事務局へ問い合わせてください。

なお、学生同士で有志のサークルを結成するにあたって、大学への届け出や手続きは必要ありません。

【学友会事務局の案内】

学友会諸活動に関して、多摩・市ヶ谷田町・茗荷谷キャンパスの活動や全般的なことは学友会事務局、後楽園キャンパスの活動は学友会事務局理工学部分室で取り扱っています。

取扱窓口	場 所
学友会事務局	多摩キャンパスCスクエア4階 (TEL : 042-674-4304 MAIL : gakuyu-grp@g.chuo-u.ac.jp)
学友会事務局理工学部分室	後楽園キャンパス6号館2階 (TEL : 03-3817-1670 MAIL : gakuyu-grp@g.chuo-u.ac.jp)

※学友会諸活動以外の課外活動については、各キャンパスの学生部事務室まで問い合わせてください。